

恵庭市中小企業振興審議会(令和元年度第1回)

令和元年10月31日(木)
13時30分～15時00分
恵庭市役所 3階 第1委員会室

次 第

1. 開 会
2. 委嘱状の交付
3. 会長挨拶
4. 議 事
 - (1) 専門部会での事業アイデアの検討結果について
5. 報 告
 - (1) 中小企業に対するアンケート調査の実施について
 - (2) 今後のスケジュールについて
6. そ の 他
7. 閉 会

恵庭市中小企業振興基本条例「キャッチフレーズ」

「ゆたかさを描く恵庭のまちづくり」(一般公募優秀作品)

(八京義一さん/島松本町在住)

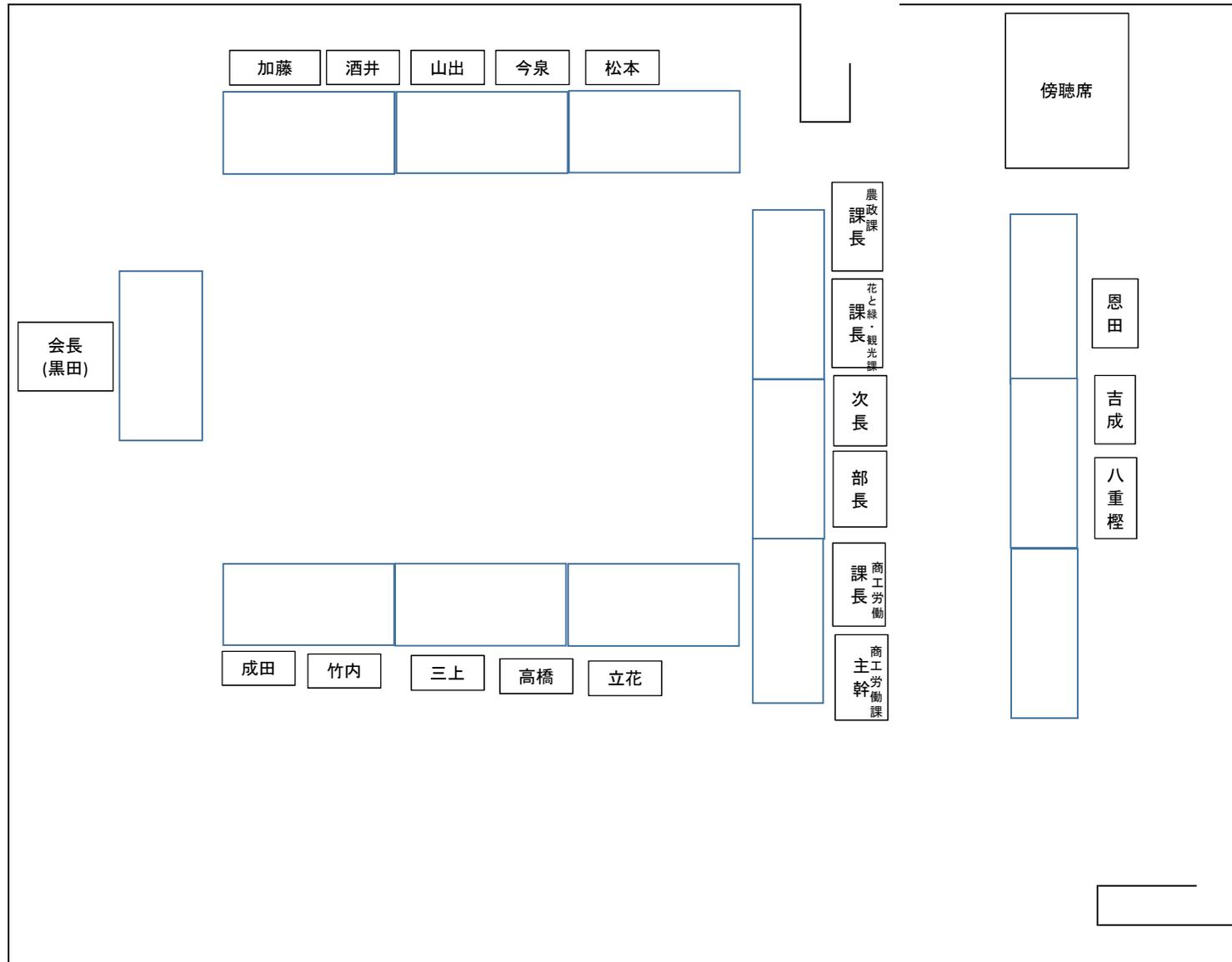
恵庭市中小企業振興審議会委員名簿

(任期：平成30年2月2日～平成33年2月1日)

所属	役職	氏名
北海道中小企業家同友会 札幌支部 千歳・恵庭・北広島・長沼地区会	副会長	成田 茂利
恵庭商工会議所	副会頭	黒田 雅史
恵庭市商店会連合会	副会長	竹内 清
一般社団法人 恵庭青年会議所	理事長	三上 まどか
恵庭市金融協会	会長（北洋銀行恵庭中央支店支店長）	高橋 正樹
恵庭工業クラブ	副代表幹事	伊藤 良幸
財北海道中小企業総合支援センター	経営支援部次長	立花 靖史
道央農業協同組合	理事	加藤 強
北海道経済産業局	産業部中小企業課長	酒井 哲也
北海道石狩振興局	産業振興部商工労働観光課長	山出 均
北海道文教大学	人間科学部 健康栄養学科教授	今泉 博文
恵庭消費者協会	副会長	松本 博

※網掛けは新規委員

中小企業振興審議会 席図(第1委員会室)



人財豊穡倶楽部の事業アイデア

	中小企業振興基本計画策定時の課題 (P16)	課題解決に向けた視点	項目	意見及び事業アイデア
基本戦略3 雇用の確保と人材育成の支援	(2)人材の確保(質・量とも)、人材育成に対する具体策の検討が求められている	視点1 :働きやすい労働環境の整備	就職促進事業	市内の地元定着の他、道外からの人材確保も含めて進めていく上で、市内にどのような企業とその魅力があるのかを発信する取組みの拡充が必要。 一覧で企業情報が掲載されていると探しやすい。
			地域職業相談室事業	子育て世代の復職も注目されることから、子育て世代をターゲットにした労働相談事業も実施を検討してはどうか。
			恵庭地方職業能力開発協会事業費補助金	訓練生の人数が少ないという現状がある。訓練生の詳細や企業が教えられる事、またそれを補うために企業がどのようなニーズで研修させているか等、情報を把握し、協会と進めていくべき。
			恵庭市シルバー人材センター事業費補助金	継続すべきである。
			技能功労者表彰	関係団体に広く募集周知・広報を行うほか、25年以上の実務経験という条件の年数を短くしても良いのでは。 恵庭商工会議所で行っている従業員表彰のように、若い人材の定着目的も含めて、3年・5年等続けて勤務したこと表彰をするのはどうか。
基本戦略5 地域経済の活性化・円滑な事業承継等による	(1)流通・商業、サービス業での取引先や販売先などの販路拡大支援の必要性 (3)廃業可能性企業に対する支援策の検討が必要	視点2 :地元企業を支援する仕組みづくり 視点3 :起業・創業への支援	起業家支援事業補助	今後に必要な事業である。 参加する方の意識の差が見られる場合もあるため、目的やニーズに合わせクラス分けする、業種別で特化したセミナーを開催する等の工夫が考えられる。
			起業支援事業補助金	ニーズのある事業なので、もう少し周知すればさらに起業を考える人や実行する人が増えると考えられる。 また、地域経済の循環のために、店舗改修や設備の導入で地元企業・事業所の紹介を行ったり、見積りだけでも取ってもらうなどを制度化すべき。
			駅まちプラザ賑わい創出事業	特産品だけでは賑わいを創出することが難しい。コンテンツを使用した料理教室の開催や、地域の特産品でケーキを作る・カフェにするなど、複合化が求められるのではないか。また、立地的には厳しいものがあり、引き続き検討が必要。
			起業支援・事業承継支援相談員の配置	中小企業診断士にお願いできない案件(IT、税務会計など)に対して専門家が必要になる場合もある。そのニーズを把握した上で、必要に応じて適切な専門家を派遣、PRするのが良いのではないかと。

えびすかぼちゃの事業アイデア

中小企業振興基本計画 策定時の課題 (P16)	課題解決に向 けた視点	項目	意見及び事業アイデア
<p>基本戦略2 恵庭の魅力向上の取組</p> <p>(9)観光振興に関し、その展開の是非を含めた具体的施策の検討</p>	<p>視点4 ：地域資源を 活用した商 品・サービスの 開発、販路拡 大の推進</p>	企業立地促進補助金	<p>事業自体については意義のあるものとして共通認識しているが、外部環境の変化がある中、特に新規雇用についてミスマッチや周辺自治体との人材の奪い合いなど課題が多い。 域内収支を上げるためにも、商工会議所との情報共有を密にしてフォローアップする体制にも取り組んでいくべき。</p>
		農工商等連携促進事業	<p>藤枝に限定した事業となっている。和木町などの姉妹都市との連携も含め、広がりのある事業展開が必要。 プロモーションを行う際は、安心・安全などの恵庭が持つ食の強みを活かしたブランド力の向上に向け、専門家の起用やSNSなど個人の発信力を取り入れるなどし、情報発信に取り組んでほしい。</p>
		市民参加型・えにわ版マルシェ推進事業	<p>障がい者施設とのコラボなど、やさしいモノづくりやまちづくりの視点でマルシェを位置づけることや、イベントだけでなく起業にまで結びつけられるような事業展開が必要。</p>
		首都圏シティセールス	<p>観光に限らず、恵庭全体の魅力発信につながるようなセールス方法を検討してほしい。</p>
		花のまちづくり推進事業	<p>発信や取組方法によっては、集客力を高める可能性もある。 現在進めている花の拠点整備についても総花的とならないよう、情報発信に努めて欲しい。</p>
		緑のまちづくり推進事業	<p>引き続き強化していただきたい。</p>
		えにわ湖周辺レク施設管理事業	<p>魅力的な施設にも関わらず、あまり知られていない状況にある。 うまくアピールする仕組みづくりに取り組んでもらいたい。</p>
		観光関係事業	<p>ENIWA EYEを活用した総合的なプロモーションに引き続き取り組んでいただきたい。</p>
		ルルマップ自然公園ふれらんど環境整備事業	<p>料金設定が高額ではとの意見はあるが、全国の同施設と統一されていることや、計画で見込んだ来場者人数を達成していることから、問題は無いと判断する。</p>

えびすかぼちゃの事業アイデア

基本戦略2 恵庭の魅力向上の取組	(9)観光振興に関し、その展開の是非を含めた具体的施策の検討	視点2 :地域資源を活用した商品・サービスの開発、販路拡大の推進	対恵庭直接投資継続拡大に係る推進事業	本年度が交付金最終年度となるが、今後も何らかの形でコンテンツづくりに関する事業に取り組んでいくべきである。
			交流都市連携事業	現状では商工会議所のネットショップ、藤枝市との連携によるネットショップのそれぞれで販売や情報発信を行っており、連携強化に努めるべき。 恵庭の知名度不足もあり、消費者が商品にまでたどり着くのが難しい状況にあるため、広告で取り上げられるような取組や仕掛けを考え継続的に実施していく必要がある。
			花の拠点整備事業	拠点整備により、駐車場の混雑解消など、今までの道の駅が抱えている課題解決につながるように事業を進めてほしい。
			移住・定住促進事業	RBパーク、起業支援補助金等を活用し、創業支援の仕組みと移住支援の仕組みを連動させたパッケージをつくり、情報発信してはどうか。 「北海道 移住」と検索した際に恵庭が上位に表示されるようなSEO対策を検討してはどうか。
基本戦略4 立地と産業間連携の強化	(4)地域内での企業間の連携、産業連関を構築する仕組みづくり、具体的施策の検討が必要	視点1 :市内企業同士の取引活性化による地域循環型経済の確立	恵庭工業クラブの運営	継続すべきであるが、マンネリ化しないための取組みも考えるべき。
			市内企業ビジネスマッチング事業	需要と供給にギャップがある状況であるが、継続的に市から情報発信をしていくことが必要である。

令和元年度 恵庭市中小企業経営改善調査 調査票

○回答内容については、恵庭商工会議所及び恵庭市が中小企業支援のためにのみ活用します。

○本アンケートを○月○日までに、ご返信をお願いします。

○本アンケートは多くの返信をしていただきたく無記名にて回答して頂く事としております。返信にご協力の程、お願いいたします。

●企業の概要について

1. 業種について最もあてはまるものを1つお選びください。

- | | | |
|---|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 農林水産業 | <input type="checkbox"/> 鉱業、採石業、砂利採取業 | <input type="checkbox"/> 建設業 |
| <input type="checkbox"/> 製造業 | <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="checkbox"/> 情報通信業 |
| <input type="checkbox"/> 運輸業、郵便業 | <input type="checkbox"/> 卸売業、小売業 | <input type="checkbox"/> 金融業、保険業 |
| <input type="checkbox"/> 不動産業、物品賃貸業 | <input type="checkbox"/> 学術研究、専門・技術サービス業 | |
| <input type="checkbox"/> 宿泊・飲食業 | <input type="checkbox"/> 教育、学習支援業 | <input type="checkbox"/> 医療、福祉業 |
| <input type="checkbox"/> 生活関連サービス業、娯楽業（洗濯・理容・浴場・冠婚葬祭・遊戯場など） | | |
| <input type="checkbox"/> 複合サービス事業（郵便局、協同組合など） | <input type="checkbox"/> サービス業 | |

2. 主な製品・商品・サービスは何ですか？（_____）

3. 創業年はいつですか？ ※支社・支店の場合、開設年（_____年）

4. 代表者の方の年齢はおいくつですか？（_____歳）

5. 法人の方に伺います。資本金はいくらですか？
※ただし、支社・支店の場合、本社の額（_____万円）

6. 現在の従業員数についてご記入下さい。

正規社員（_____名） パート・アルバイト（_____名） 季節労働者（_____名）
その他（_____名）

7. 男女別従業員数は何人ですか？ 男性（_____名） 女性（_____名）

8. 全従業員の平均年齢をお選びください。

- 39歳以下 40歳代 50歳代 60歳代以上

9. 直近2ヵ年の売上高についてご記入ください。

上昇（ _____ %） → 10へ 下降した（ _____ %） → 11へ 横ばい → 12へ

●業況について

10. 売上増加の主な要因を1つお選びください。（9の回答が「上昇」の方）

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 顧客や販売先が増えた | <input type="checkbox"/> 商品単価や客単価が上がった |
| <input type="checkbox"/> 新商品や新サービスを開発した | <input type="checkbox"/> 他の分野や事業に進出した |
| <input type="checkbox"/> わからない | <input type="checkbox"/> その他（記述_____） |

11. 売上減少の主な要因を1つお選びください。（9の回答が「下降」の方）

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 顧客や販売先が減った | <input type="checkbox"/> 商品単価や客単価が下がった |
| <input type="checkbox"/> 一部商品やサービスを廃止した | <input type="checkbox"/> 一部の分野や事業から撤退した |
| <input type="checkbox"/> わからない | <input type="checkbox"/> その他（記述_____） |

12. 経営上の課題についてお選びください (3つまで)

- 売上の減少 利益の減少 コストの増加
取引先の減少 販路の開拓 人材の不足
人材のスキルアップ 資金繰りの悪化 設備の老朽化
商品力の不足 技術力の低下 事業後継者の不在
特に問題はない その他 (記述 _____)

●取引の状況について

13. 2年前と比べて、市内企業からの仕入はどのように変化しましたか？

- 増えた 変わらない 減った

14. 2年前と比べて、市内企業への販売はどのように変化しましたか？

- 増えた 変わらない 減った

15. 直近決算期における主な仕入先と販売先の内訳について、おおよその割合をお答えください。

【仕入先】

市内 (____割) 市内を除く道内 (____割) 道内を除く国内 (____割) 海外 (____割)

【販売先】

市内 (____割) 市内を除く道内 (____割) 道内を除く国内 (____割) 海外 (____割)

16. 市内企業との取引(仕入れ・販売等)を増やしたいと思いませんか？

- 増やしたい → 17へ 現状を維持したい → 18へ

17. 市内企業との取引を増やすために必要なことをお選びください (3つまで)

- 市内の企業が知り合う機会の提供 工場見学会・見学ツアー 市内事業者同士の商談会
市内事業者で連携した商品開発の支援 その他 (記述 _____)

●経営の今後について

18. 今後5年間の事業展開のお考えとして、最もあてはまるものを1つお選びください。

また、具体的なお考えがあればご記入下さい。

- 事業拡張 現状維持 事業縮小 → 19へ
譲渡(売却・合併など) 廃業 → 24へ

具体的なお考え (記述 _____)

19. 事業承継の予定について、最もあてはまるものを1つお選びください。

- 後継者は決まっておらず、候補もいないが事業は継続したい → 20へ
後継者が決まっており、その後継者に事業を承継する }
後継者は決まっていないが、後継「候補者」はいる } → 21へ
現時点では、事業承継を考えていない → 25へ

20. 事業承継先が決まっていない理由として、最もあてはまるものを1つお選びください。

次は、23の質問にお進みください。

- 適切な人材がない 後継者の育成ができていない
事業承継のやり方がわからない その他 (記述 _____)

21. 後継者(候補)への事業承継時期について、あてはまるものを1つお選びください。

- 1年以内 1年～3年以内 3年～5年以内 5年～10年以内
10年以上 未定

●発展的な取り組みについて

3 1. 経営をさらに発展させるために必要な市の取り組みをお選びください（3つまで）

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 企業間連携の促進 | <input type="checkbox"/> 企業パンフレット等の発信ツールの作成 |
| <input type="checkbox"/> 物産展などの出展への支援 | <input type="checkbox"/> 新商品・技術開発への支援 |
| <input type="checkbox"/> 恵庭市の知名度の向上 | <input type="checkbox"/> 企業誘致の促進 |
| <input type="checkbox"/> 交流人口の増加 | <input type="checkbox"/> 台湾を始めとする海外との取引の支援 |
| <input type="checkbox"/> その他（記述 _____） | |

●その他

経営改善について、市に要望することや政策アイデアをご記入ください。

～アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。～

恵庭商工会議所への相談申込書

※恵庭商工会議所では、経営全般や事業承継（親族内・親族外）の相談に応じています。相談希望の方は下記に記入いただき、返信の程お願いいたします。

（恵庭市中小企業経営改善調査 調査票は無記名式となっておりますので、調査票とは別にFAX等でご返信ください。）

恵庭商工会議所への相談申込書			
貴社名			
ご芳名			
ご住所			
T E L		E-mail	
相談内容			

【送付、お問合せ先】

恵庭商工会議所

〒061-1444 北海道恵庭市京町80番地

Tel 0123-34-1111 Fax 0123-34-0133

2019年～2020年のスケジュール(案)

項目		H31.2 2019.2	H31.3 2019.3	H31.4 2019.4	R1.5 2019.5	R1.6 2019.6	R1.7 2019.7	R1.8 2019.8	R1.9 2019.9	R1.10 2019.10	R1.11 2019.11	R1.12 2019.12	R2.1 2020.1	R2.2 2020.2	R2.3 2020.3	
審議会	・推進管理報告	H30第2回 審議会 →								R1年度第1回 審議会 →				合同R1年度 第2回審議会 →		
	委員委嘱											推薦依頼 →		合同会議にお いて委嘱 →		
	検討結果に係るR2年度予算要求結果	H30第4回 専門部会 → ※審議会と併 せて開催												合同 R1年度第3回 専門部会 →		
専門部会	・H30年度事業検証 ・R1年度具体的施策のためのアイディ ア検討及び意見集約					R1年度第1回 専門部会 →	R1年度第2回 専門部会 →									
	事務局会議関連 準備事項			・H30年度事業 シート作成 ・H31年度各基 本戦略事業予 算資料作成	・第1回専門部 会開催案内 ・資料送付 ・意見集約 ・配布	・第2回専門部 会開催案内 ・資料送付 ・意見集約 ・配布	・第1回審議会 開催案内 ・資料送付 ・意見集約 ・配布					専門部会委員 委嘱起案	・第2回審議 会、第3回専門 部会開催案内		・R1年度事業 シート作成 ・R2年度各基 本戦略事業予 算資料作成	
	H31年度事業分 政策的経費要求							積算 → 要望調査 →		ヒアリング →						
H31年度事業分 通常予算要求										事業費積算 →	予算査定					

12

※専門部会委員改選(R2年、2月改選)